

平成 3 0 年 第 2 回

印西市教育委員会定例会会議録

平成 3 0 年 2 月 6 日 (火)

平成30年第2回印西市教育委員会定例会会議録

日時：2月6日(火)午後2時

場所：印西市役所4階 41会議室

1. 開 会
2. 開 議
3. 議事日程の報告

(議事日程)

- 日程第 1 教育長が指名する会議録署名委員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 教育長報告
- 日程第 4 報告第1号  
印西市通学区域審議会の諮問結果について
- 日程第 5 議案第1号  
平成29年度教育費補正予算(案)について
- 日程第 6 議案第2号  
平成30年度教育費当初予算(案)について
- 日程第 7 議案第3号  
印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する  
規則の制定について
- 日程第 8 その他

4. 閉 議
5. 閉 会

教育長及び出席委員(5名)

	教 育 長	大 木 弘
1 番	教育長職務代理者	佐 藤 めぐみ
2 番	委 員	大 野 忠 寄
3 番	委 員	寺 田 充 良
4 番	委 員	鈴 木 裕 枝

欠席委員(なし)

説明のため出席した職員(6名)

教 育 部 長	山 崎 正 之
教 育 部 参 事 (教育総務課長事務取扱)	高 石 裕 司
学 務 課 長	坂 木 武 伸
指 導 課 長	鈴 木 祥 仁

生涯学習課長 飯 島 伸 一

スポーツ振興課長 川 村 強

職務のため出席した職員(3名)

教育部政策主幹 小 那 木 康 淳

教育総務課  
総務班副主幹 吉 林 由 美 子

教育総務課  
総務班主査補 木 村 裕 子

(14時03分)

(開会の宣告)

教 育 長

ただいまより、平成30年第2回印西市教育委員会定例会を開会いたします。

(開議の宣告)

教 育 長

それでは、これより開議いたします。

(議事日程の報告)

教 育 長

本日の議事日程については、お手元にお配りしたとおりです。  
ご了承願います。

(会議録署名委員の指名)

教 育 長

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。  
本日の会議録署名委員は、会議規則第31条の規定により、2番、大野委員を指名します。

(会期の決定)

教 育 長

日程第2 会期の決定を行います。  
本定例会の会期は、会議規則第4条の規定により、本日1日とします。

(教育長報告)

教 育 長

日程第3 教育長報告を行います。  
お手元の資料をご覧ください。  
1月15日月曜日、第4回印旛地区教育長会議が佐倉市で開催され、出席をいたしました。  
16日火曜日、第6回市校長会議が西の原小学校であり、出席をいたしました。  
17日水曜日、教育事務所長・校長一次面接が大森小学校であり、出席をいたしました。  
19日金曜日、第1回通学区域審議会が市役所で開催され、出席をいたしました。  
21日日曜日、印西陸上教室が松山下公園陸上競技場で開催され、出席をいたしました。講師の先生は、棒高跳びの澤野大地選手でございます。

ました。

26日金曜日、民生委員推薦会が市役所であり、出席をしてまいりました。

28日日曜日、第64回文化財防火デー防災訓練が宝珠院観音堂で行われ、出席をしてまいりました。

同日、第18回青少年長縄跳び大会が松山下公園総合体育館であり、出席をしてまいりました。

29日月曜日、平成29年度教育委員会児童・生徒表彰式が市役所で挙行され、出席をいたしました。

31日水曜日、社会を明るくする運動作文コンテスト表彰式が文化ホールで開催され、出席をしてまいりました。

2月に入りまして1日木曜日、第2回通学区域審議会が市役所で開催され、出席をいたしました。

2日金曜日、平成29年度印旛地区教育委員会連絡協議会教育功労者表彰式が成田市で開催され、出席をしてまいりました。

同日、平成29年度第4回印旛地区教育委員会連絡協議会定例常任委員会が成田市で開催され、出席をしてまいりました。

6日火曜日、第2回教育委員会定例会が市役所で開催されております。行事予定でございます。

2月9日金曜日、平成29年度千葉県都市教育長協議会第3回役員会が千葉市で開催されます。

10日土曜日、2018いんざい室内棒高跳びが11日までの予定で松山下公園総合体育館で開催されます。

14日水曜日、教育事務所長・校長二次面接が四街道市で開催され、出席をしてまいります。

15日木曜日、第2回家庭教育学級運営委員研修会が市役所で開催されます。

16日金曜日、第7回市校長会議が滝野小学校で開催されます。

19日月曜日、平成30年第1回印西市議会定例会が開催されます。会期は3月20日までということでございます。

3月に入りまして10日土曜日、第3回海外派遣事前説明会・結団式・出発式が本埜公民館でとり行われます。

13日火曜日、中学校卒業式が市内9校で開催されます。

16日金曜日、小学校卒業式が市内20校で挙行されます。中学校、小学校の卒業式ともに、教育委員の皆様にもご臨席を賜ればと思っております。

22日木曜日、平成29年度第2回総合教育会議が市役所で開催されます。

同日、それに引き続いて平成30年第3回教育委員会定例会が、市役所で開催される予定でございます。

各 委 員  
教 育 長

以上でございます。  
何かご質問ございますでしょうか。

なし  
ありがとうございました。

ここからの議事進行は、教育委員会会議規則第26条の2の規定により、佐藤教育長職務代理者をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

職 務 代 理 者  
(報告第1号)

それでは、これより議事の進行を行わせていただきます。

職 務 代 理 者

日程第4 報告第1号 印西市通学区域審議会の諮問結果についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

学 務 課 長

報告第1号 印西市通学区域審議会の諮問結果について。

印西市通学区域審議会に、印西市立小学校及び中学校の通学区域について諮問した結果、別紙のとおり答申があったので報告する。

平成30年2月6日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘。

別紙をご覧ください。このような形で通学区域審議会から答申をいただきました。答申の内容について読み上げさせていただきます。

印西市中央南二丁目2番地については、関係4校の学校規模や通学距離などを調査・審議した結果、小倉台小学校及び木刈中学校の通学区域から内野小学校及び原山中学校の通学区域に変更することが妥当と考えるというものでございます。なお、附帯事項として、通学路の安全確保について、以下の点に注意をして安全確保について努めなさいということがつけ加えられております。

報告については以上でございます。

職 務 代 理 者  
各 委 員

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

なし

職 務 代 理 者

質疑なしと認めます。

以上で日程第4 報告第1号 印西市通学区域審議会の諮問結果についてを終わります。

(議案第1号)

職 務 代 理 者

日程第5 議案第1号 平成29年度教育費補正予算(案)についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

教育総務課長。

教 育 総 務 課 長

議案第1号 平成29年度教育費補正予算(案)について。

平成30年第1回印西市議会定例会に提出する平成29年度教育費補正予算案について、別紙のとおり市長に申し入れる。

平成30年2月6日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘。

別添の議案第1号、教育費補正予算(案)をご覧ください。1枚めくっていただき継続費でございますが、木刈小学校改修工事、小倉台小学校校舎増築工事ともに事業費が確定いたしましたことから、あわせて平成29年度年割額の修正を行うものでございます。

次のページをお願いいたします。歳入につきましては全体で1億1,800万9,000円を減額し、教育費歳入総額を41億1,825万7,000円としてお願いするものでございます。内容に関しましては後ほどご説明させていただきます。

次のページをお願いいたします。歳出補正予算額は3億352万8,000円を減額し、教育費歳出総額を58億7,084万3,000円としてお願いするものでございます。なお、歳出補正の内容につきましては、各担当課より説明させていただきますので、よろしくをお願いいたします。

初めに、継続費の補正内容につきましてご説明させていただきますので、別添の議案第1号審議資料、こちらの1-1ページをご覧ください。9款、教育費、2項、小学校費、1目、学校管理費、小学校施設整備改修事業の基金事業、13節、委託料及び15節、工事請負費で、平成29年度の年割額について1億1,761万9,000円の減額を行うものでございます。理由といたしましては、事業費の確定によるものでございます。

職務代理者  
指導課長

指導課長。

次のページをご覧ください。歳入、指導課になります。12款、分担金及び負担金、1項、負担金、4目、教育費負担金、給食費負担金として、総額で22万8,000円の減額補正でございます。これは平成29年度の児童・生徒数が当初見込み人数に対して少なかったためでございます。

以上でございます。

職務代理者  
教育総務課長

教育総務課長。

それでは、中ほどの教育総務課の部分をご覧ください。18款、繰入金、2項、基金繰入金、4目、教育施設整備基金繰入金でございます。内容といたしましては、木刈小学校改修工事及び小倉台小学校校舎増築工事の歳出額が確定しましたことから、財源に充てております教育施設整備基金繰入金について、1億1,777万6,000円の減額補正をお願いするものでございます。

職務代理者  
指導課長

指導課長。

その下をご覧ください。20款、諸収入、5項、雑入、2目、雑入として5,000円の減額補正でございます。補正理由としましては、中央学校給食センター開設に当たり、通常の業務にその準備に係る事務が加わり全体の事務量が増えたため、裁判所の支払い督促申し立てに係る事務に至らなかったため、減額補正するものでございます。

以上でございます。

職務代理者  
学務課長

学務課長。

続いて1-3ページをご覧ください。歳出でございます。初めに9款、教育費の1項、教育総務費、3目、教育研究指導費から学校適正配置に要する経費の中で1,149万2,000円を減額補正するものでございます。内訳及び理由でございます。1つ目が業務委託の塵芥収集委託ですが、87万2,280円の減額でございます。理由といたしましては、旧永治小学校の産業廃棄物の収集運搬処理業務委託なんですが、備品を有効活用したことにより、当初見込んでいた額よりも実績が少なかったためでございます。

もう一点がその他の業務委託ですが、1,062万704円の減額補正でございます。これは旧永治小学校の木刈小学校への統合に伴うスクールバスの運行業務委託なんですが、入札の結果、当初見込んでいた額よりも安価な金額で契約ができたためでございます。

以上です。

職務代理者  
教育総務課長

教育総務課長。

下の枠内をご覧ください。2項、小学校費、1目、学校管理費でございます。小学校施設管理に要する経費について1,100万円の減額をお願いするものでございます。理由といたしましては、施設設備保守管理委託について入札の結果、安価に契約できたものでございます。

次のページをお願いいたします。同じく1目、学校管理費のうち小学校施設整備改修事業の基金事業について、1億1,777万9,000円の減額をお願いするものでございます。理由といたしましては、基金事業として実施しております木刈小学校改修事業及び小倉台小学校校舎増築事業につきまして、入札の結果、安価に契約できたものでございます。

職務代理者  
学務課長

学務課長。

続いて1-5ページをお願いいたします。2項、小学校費、1目、学校管理費の小学校管理運営に要する経費として、2,582万7,000円の減額をお願いするものでございます。内容及び理由でございますが、小学校の児童用机・椅子の入れ替え、それから新年度学級増分の児童用机・椅子及び教職員用のノートパソコンの購入において、入札の結果、当初見込んでいた額よりも安価な金額で契約ができたためでございます。

続けて下段のほうをお願いいたします。同じく2目、教育振興費、教材整備に要する経費でございます。2,164万8,000円の減額をお願いするものでございます。内容ですけれども、小学校の教育用パソコンの入れ替え及び楽器整備による教材備品の購入において、入札の結果、当初見込んでいた額よりも安価な金額で契約ができたためでございます。

職務代理者  
教育総務課長

教育総務課長。

続きまして、1-6ページをお願いいたします。3項、中学校費、1目、学校管理費でございます。中学校施設管理に要する経費について523万6,000円の減額をお願いするものでございます。理由といたしまして

は、施設設備保守管理委託につきまして、入札の結果、安価に契約できましたこと、また、土地賃借料につきましては、土地所有者との協議によりまして減額しての契約に至ったものでございます。

次に、下段枠内をご覧ください。同じく1目、学校管理費のうち中学校施設整備改修事業の一般事業について、2,000万円の減額をお願いするものでございます。理由といたしましては、一般事業として実施を予定しておりました工事の見直しによるものでございます。

以上でございます。

職務代理者  
学務課長

学務課長。

1-7ページをお願いいたします。3項、中学校費、1目、学校管理費の中学校管理運営に要する経費でございます。382万3,000円の減額をお願いするものでございます。理由といたしましては、中学校の新年度学級増分の生徒用の机・椅子及び教職員用のノート型パソコンの購入において、入札の結果、当初見込んでいた額より安価な金額で契約できたためでございます。

続いて下の段をお願いいたします。同じく2目の教育振興費、教材整備に要する経費でございます。2,828万1,000円の減額をお願いするものでございます。理由といたしましては、中学校の教育用パソコンの入れ替え及び楽器整備による教材備品の購入において、入札の結果、当初見込んでいた額より安価な金額で契約ができたためでございます。

続けて1-8ページ上段をご覧ください。同じく中学校費、2目、教育振興費のきめ細かな教育の充実事業でございます。681万5,000円の減額をお願いするものでございます。理由でございますが、中学校の介助員及び学習指導員の雇用において、当初見込んでいたよりも実績が少なかったためでございます。

以上です。

職務代理者  
生涯学習課長

生涯学習課長。

それでは、生涯学習課に関する補正予算案について説明いたします。審議資料の1-8ページをご覧ください。初めに5項、社会教育費、4目、公民館費のうち本埜公民館施設管理に要する経費の11節、需要費の光熱水費を80万、13節、委託料を100万円減額するものでございます。減額の理由につきましては、節電による電気料金が当初の想定を下回り執行額を抑制できる見込みが立ったためと、施設整備保守点検委託の入札において差金が生じたためでございます。

続きまして、審議資料1-9ページから10ページをご覧ください。6目、文化ホール費、文化ホール施設管理に要する経費の11節、需要費の光熱水費を270万円、13節、委託料を130万円減額し、文化ホール事業基金操出金924万8,000円を増額するものでございます。光熱水費の減額理由につきましては、節電・節水などにより使用量が当初の想定を下回り、執行額の抑制が見込まれるためでございます。内訳につきましては



職務代理者  
指導課長

電気料金200万円、水道料金10万円及びガス料金60万円でございます。

委託料の減額理由につきましては、樹木管理業務委託及び建築設備検査報告業務委託の入札差金によるためと、夜間開館管理業務の時間と照明技術者オペレート業務の委託件数が当初の想定より下回り、執行額の抑制が見込まれるためでございます。

操出金につきましては、主催事業の実施で執行いたしました文化ホール事業基金を充当するためでございます。

以上でございます。

指導課長。

それでは、一番下の欄でございます。ご覧ください。9款、教育費、6項、保健体育費、3目、学校給食費、5,000円の減額補正でございます。補正理由につきましては、先ほど歳入で説明しました同じ理由でございます。

次のページをご覧ください。高花学校給食センター事業でございます。総額で483万円の減額補正でございます。内訳は、調理用被服及び作業用白衣、児童の給食配膳用白衣など被服費として17万円、また、洗剤、消毒剤などの衛生管理用品などのその他の雑用品としまして175万円、これは昨年度アカダニが発生し給食運営に支障を来したため、衛生管理徹底のために準備していたものでございます。

続きまして、実績に伴う減額補正としまして電気料金として80万円、水道料金として30万円でございます。

次のページをご覧ください。同じくガス料金として96万円でございます。

また、賄材料費、給食材料費としまして、児童・生徒数が当初見込み人数に対して少なかったため43万円、施設設備保守点検委託の入札差金としまして22万円、下水道使用料の実績として20万円の減額補正でございます。

次のページ、1-13をご覧ください。牧の原給食センター事業の賄材料費、給食用材料費として343万円の減額補正でございます。

その下は印旛学校給食センター事業でございます。総額で161万3,000円の減額補正でございます。内訳は、施設設備保守点検委託の入札差金などで25万4,000円、建物清掃委託の入札差金などで95万9,000円、給食調理業務委託の入札差金として40万円の減額補正でございます。

次のページをご覧ください。1-14、本埜学校給食センター事業でございます。総額で175万円の減額補正でございます。内訳につきましては施設・設備修繕の実績として133万円、賄材料、給食用材料費として10万円、施設設備保守点検委託の入札差金などで32万円でございます。

次のページをご覧ください。1-15のところになります。次に、滝野学校給食センター事業でございます。総額で131万円の減額補正です。内訳につきましてはガス料金の実績として29万円、施設・設備修繕の実

績として50万円、施設設備保守点検委託の入札差金としまして26万円、給食調理業務委託の入札差金などで26万円でございます。

1-16、次のページをご覧ください。新学校給食センター事業でございます。総額で3,763万5,000円の減額補正です。当該施設が稼働初年度につき前年実績がないことから、いずれも減額補正するものでございます。内訳は、消毒剤及び衛生管理用品などの雑用品としまして219万7,000円、電気料金として975万3,000円、水道料金として546万9,000円、ガス料金として465万8,000円でございます。

次のページ、1-17をご覧ください。プレ給食を未実施の学校があったため賄材料費として54万円、施設設備保守点検委託の入札差金として340万6,000円、建物清掃委託の入札差金として318万9,000円、一般廃棄物処理、食品細菌検査などその他の業務委託として85万6,000円の減額補正となります。

次のページ、1-18をご覧ください。給食調理業務委託の入札差金として756万7,000円の減額補正でございます。

指導課からは以上でございます。

教育総務課長。

職務代理者  
教育総務課長

下枠内をご覧ください。同じく学校給食センター整備事業について450万1,000円の減額をお願いするものでございます。理由といたしましては、学校給食センター施設の統廃合等に絡む解体撤去や改修工事の設計業務委託について、安価に契約ができたものでございます。

説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

職務代理者

ありがとうございました。細やかな数字での説明、ありがとうございました。

これから質疑を行います。資料はかなり膨大ではありますが、質疑を一挙にお受けしてよろしいでしょうか。質疑がありましたらお願いいたします。

大野委員。

大野委員

1-2です。教育総務課、こちらの18款、教育施設設備基金繰入金について、1億1,777万6,000円という結構大きな額の減額になっておりますが、何度か以前にもお話はさせていただいておりますけれども、仕様書等ここでは確認できない部分はありますが、昨今、木質化される建物が減っている地区と増えている地区があるようです。今回この改修工事及び小倉台小学校の増築工事の中で、木質部分とか、そういうものが使われているかは確認できますか。これから見学には行く予定にもなっておりますから。

教育総務課長。

職務代理者  
教育総務課長

こちらの工事に関しまして、県等において木質化が進められている分を設計上に取り入れているということはございません。

職務代理者

ほかに質疑はありませんか。

寺田委員	寺田委員。 1-13の指導課なんですけれども、牧の原給食センターが児童・生徒数当初見込み人数が少なかったとありますけれども、どのくらい少なかったんですか。
職務代理者 指導課長	指導課長。 はっきりとした人数は把握しておりませんが、年当初に見込んでいた生徒数・児童数よりも少なかったため材料賄い等も少なかったということです。
職務代理者	ほかに質疑はありませんか。 すみません、司会から1点、先によろしいでしょうか。 ページ1-8、学務課の資料についてお伺いしたいんですが、購入や入札が安価で済んだということについては大変理解ができるというか、有効にその差額を使いたいな、ラッキーだなと思うところではありますけれども、こちらでのご説明が介助員及び学習指導員の雇用においてということではありますが、多忙な学校現場を見ると、一人でも指導員が多いほうがありがたいということのようですが、その生徒の数などもあるんでしょうが、なぜ実績が見込みよりも少なかったかをご説明いただけますか。
学務課長	学務課長。 現状といたしましては、これは中学校費でございます。小学校については今年度、増額補正をお願いして増額をしたところでございます。今年度の予算に関しては、小学校費と中学校費と分けた形で予算を計上しておりますので、実際に介助員、学習指導員をやっていたらの方の総数と学校側の要望と、うまく調整をしながら配置をしているんですが、結論として小学校は足らなかった、中学校はちょっと多かったということの結果がこれでございます。現実には小学校では増額補正をして、その分、中学校では減額補正を今回させていただくという結果でございます。
職務代理者	わかりました。ありがとうございます。 すみません、先に質問させていただきましたけれども、ほかに質疑はありませんか。よろしいですか。
各委員 職務代理者	なし これで質疑を終わります。 議案第1号 平成29年度教育費補正予算(案)についてを採決いたします。
各委員 職務代理者	お諮りいたします。 議案第1号 平成29年度教育費補正予算(案)については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。 異議なし 異議なしと認めます。

したがって、日程第5 議案第1号 平成29年度教育費補正予算(案)については、原案のとおり可決されました。

(議案第2号)

職務代理者

日程第6 議案第2号 平成30年度教育費当初予算(案)についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

教育部長。

教育部長

議案第2号 平成30年度教育費当初予算(案)について。

平成30年第1回印西市議会定例会に提出する平成30年度教育費当初予算案について、別紙のとおり市長に申し入れる。

平成30年2月6日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、私からは教育費の当初予算案の概要につきまして、ご説明申し上げます。

初めに、平成30年度の教育費の当初予算につきましては、当市の総合計画の基本目標の一つでございます健やかな心と体を育み未来を拓くまちづくりを目指すとともに、平成30年度印西市予算編成方針に基づきまして、教育各課において予算編成を行ったものでございます。

次に、平成30年度教育費当初予算(案)の説明資料をご覧いただきたいと思えます。1枚めくっていただきまして、参考といたしまして1ページ目に平成29年度一般会計当初予算を、2ページ目に平成30年度一般会計当初予算(案)を、それぞれ円グラフによりまして内訳をお示ししてございます。市全体におきましては予算総額338億7,000万円、前年度比7%の増となっているところでございます。また、歳出総額に占める教育費の割合につきましては、18.8%と若干の減ではございますが、予算額としては増額となっているところでございます。

続きまして、3ページに行ってくださいまして、同様に昨年度及び新年度の教育費当初予算(案)を円グラフでお示ししております。また、5ページから6ページにかけては、歳入歳出予算の総括表を掲載しているものでございます。

まず教育費の歳入予算総額につきましては、前年度比23.2%増の15億7,094万4,000円となっております。主に各工事の財源としての歳入増ということでございます。

次に、歳出予算総額につきましては、前年度比4.8%増の63億6,422万6,000円を計上しているところでございます。増額の主な要因でございますが、小・中学校の校務用パソコンの入れ替え、旧高花及び本塾給食センターの解体工事でございます。新規事業といたしましては文化ホールの大規模改修を行う予定でございます。まずは設計予算を計上したところでございます。また、継続事業といたしましては、原小学校校舎増築工事及び中学校トイレ改修工事でございます。

職務代理者  
教育総務課長

以上が教育費の概要でございます。各課の予算概要につきましては各課長からご説明申し上げます。

私からは以上でございます。

教育総務課長。

それでは、教育総務課が所管しております当初予算案につきまして概要をご説明いたします。教育総務課に係る予算説明資料をお願いいたします。初めに歳入についてご説明いたします。1ページから3ページをご覧ください。歳入につきましては、学校敷地内にごございます電柱等の占用に伴う使用料、それから原小学校の増築工事及び中学校トイレ改修事業に係る国庫支出金、また、これら事業の財源といたしまして教育施設整備基金繰入金及び次のページにごございます学校教育施設等整備事業債を見込んでおります。

次に、歳出でございます。4ページからでございます。歳出の全体といたしましては、30年度におきましても校舎等の老朽化対策、施設の環境改善対策、大規模校への対応など、学校施設等の計画的な改修整備や課題の解決に向けた取り組みを予算に盛り込み、安全で快適な教育環境の充実に努めてまいりたいと考えております。

それでは、主な事業を中心にご説明させていただきます。初めに1項、教育総務費、1目、教育委員会費につきましては、教育委員会の運営や委員の皆さんの活動等に要する経費を計上しております。おおむね例年どおりの内容でございますが、30年度は県外視察がございませんので、その分減額となっております。

次に、2目、事務局費でございますが、教育委員会の事務局共通の経費などを計上しております。前年度との減額の主な要因は、教育振興基本計画の策定が完了したことによるものでございます。

続きまして、2項、小学校費、1目、学校管理費でございます。学校の施設や設備の維持補修、改修整備、各種点検など、学校施設の管理に要する経費を計上しております。30年度の主な事業といたしましては、原小学校の大規模校対策といたしまして校舎増築事業、高花小学校の体育館屋根改修に伴う設計業務委託や、いには野小学校グラウンド改修のための測量業務などがございます。

次に、3目、学校建設費でございますが、こちらはニュータウン地区の学校に係る立替償還金でございます。

続きまして、3項、中学校費、1目、学校管理費でございます。中学校の学校施設の管理に要する経費を計上しております。30年度の主な事業といたしましては、中学校トイレ改修事業、大規模校対策として西の原中学校の校舎増築工事に係る設計業務や、老朽化対策といたしまして体育館屋根改修工事に伴う設計業務委託、滝野中学校グラウンド改修のための測量業務などがございます。

次に、3目、学校建設費は、こちらにも立替償還金を計上しておりま

職務代理者  
学務課長

す。

続きまして、6目、保健体育費、3目、学校給食費でございます。学校給食センター整備事業ということで、学校給食施設の整備に要する経費を計上しております。30年度の事業といたしましては、牧の原学校給食センター洗浄機械ダクト接続工事及び同監理業務などの関連業務でございます。

以上、教育総務課所管の当初予算の概要でございます。よろしく願いいたします。

学務課長。

では、続いて学務課の当初予算についてご説明いたします。学務課資料の1ページをご覧ください。

歳入についてご説明いたします。13款1項8目1節、幼稚園授業料でございますが、1,955万3,000円を計上しております。これは公立幼稚園2園の現年度及び過年度滞納繰り越し分の保育料でございます。減額の理由でございますが、保育料の改定によるものでございます。

続いて14款2項5目、教育費国庫補助金でございますが、小・中合わせて393万5,000円を計上しております。特別支援教育及び要保護児童・生徒の就学援助に係る国庫補助金でございます。増額の理由につきましては、対象者の増加を見込んでいることによるものでございます。

続いて2ページをご覧ください。

20款5項2目、雑入でございます。2,238万円を計上しております。瀬戸幼稚園ともとの幼稚園の送迎バス利用者負担金及び給食負担金でございます。

歳入予算の合計につきましては、前年度予算4,732万円から145万2,000円減額の4,586万8,000円でございます。

続けて歳出のほうに入ります。2ページからお願いします。9款1項2目、事務局費でございます。3,401万3,000円を計上しております。内容につきましては六合小、宗像小、本埜第一小及び木刈小学校のスクールバス運行経費と、高等学校等入学支援事業の入学支援金でございます。増額の理由につきましては、木刈小学校のスクールバスの運行経費を3目、教育研究指導費から2目、事務局費に組みかえたことによるものでございます。

次に、同3目、教育研究指導費でございますが、1億91万6,000円を計上しております。内容といたしましては、通学区域審議会、学齢簿管理、校長・教頭研修支援事業、学校適正配置審議会、学校適正配置等に要する経費及び、きめ細かな教育の充実事業に要する経費でございます。学校適正配置に要する経費で、木刈小学校スクールバスの運行経費の組みかえを行ったこと等で減額となっておりますが、きめ細かな教育の充実事業を3項2目、教育振興費から1項3目、教育研究指導費へと組みかえを行ったことにより増額となっております。

続いて4ページをご覧ください。2項1目、学校管理費でございますが、3億2,044万1,000円を計上しております。内容といたしましては、小学校20校の消耗品費、光熱水費、管理備品・図書購入費等に要する経費でございます。増額の理由といたしましては、校務用パソコンの入れ替えを行うことによるものでございます。

同じくその下段、5ページ下段のほうをお願いいたします。同2目、教育振興費でございますが、5,189万5,000円を計上しております。内容といたしましては、教材整備、特別支援教育就学奨励事業、就学援助事業、小学校修学旅行費補助事業に要する経費でございます。教育用パソコンの入れ替え及び楽器の購入が終了したこと、それからきめ細かな教育の充実事業を、1項3目、教育研究指導費へ組みかえを行ったことにより減額となっております。

6ページをご覧ください。3項1目、学校管理費でございますが、1億4,674万2,000円を計上しております。内容といたしましては、中学校9校の消耗品費、光熱水費、管理備品・図書購入費等に要する経費でございます。増額の理由といたしましては、2項1目と同様に校務用パソコンの入れ替えを行ったことによるものでございます。

7ページをご覧ください。2目、教育振興費でございますが、3,423万4,000円を計上しております。内容といたしましては、教材整備、特別支援教育就学奨励事業、就学援助事業に要する経費でございます。減額の理由でございますが、教育用パソコンの入れ替え及び楽器の購入が終了したこと、それから、きめ細かな教育の充実事業を、1項3目、教育研究指導費へ組みかえを行ったことによるものでございます。

最後、8ページをご覧ください。4項1目、幼稚園費でございますが、4,610万5,000円を計上しております。内容といたしましては、公立幼稚園2園の管理運営に要する経費、旧大森幼稚園を含む3園の施設管理に要する経費等でございます。今年度計上しておりました旧大森幼稚園の園舎解体の設計業務委託費等についてはございませんが、かわりに、もとの幼稚園のエアコン改修工事の設計業務委託費等を計上してございます。なお、旧大森幼稚園の解体費用につきましては、設計金額が確定しておりませんので当初予算には計上してございません。

以上、学務課歳出予算の合計ですが、前年度予算6億4,824万6,000円から8,610万円増額の7億3,434万6,000円でございます。

以上、よろしくをお願いいたします。

指導課長。

指導課が説明を引き継ぎます。

初めに歳入でございます。予算の主なものを中心に説明させていただきます。1ページをご覧ください。12款1項4目、教育費負担金でございます。これは小学校・中学校・幼稚園における日本スポーツ振興センター及び給食費の保護者負担金でございます。

職務代理者  
指導課長

続きまして、ページをめくっていただきまして3ページをご覧ください。21款1項4目、教育債でございます。これは高花及び本埜の2つの学校給食センター建物解体に係る地方債を計上しております。歳入の合計は7億8,261万5,000円を計上しております。

続きまして、歳出について説明いたします。4ページをご覧ください。ここでも予算の主なものについて順に説明させていただきます。9款1項3目、教育研究指導費としまして8,512万8,000円を計上しております。主な事業といたしましては、4ページの下にある国際理解教育推進事業でございます。5ページにかけて記載がありますが、30年度は11名のALTに加えて、小学校英語研究指定校を中心に英語教育コーディネーターを5名配置して、新学習指導要領英語科の授業の充実に向けて対応していく予定でございます。また、イングリッシュトレセンを小学校の中学年、高学年において実施いたします。その下に記載がございますのが部活動推進事業です。本事業では協力者謝礼や部活動補助金などに計上しております。次の小中学校芸術文化体験事業には、さわやかハートフルコンサートと小学校芸術鑑賞教室がございます。ここでは当事業運営に係るバス貸し切り輸送や、芸術鑑賞教室業務委託として計上してございます。また、その下にあります小学校駅伝競走大会事業では、記念品などの報償費、バス貸し切り輸送業務委託として計上しております。

6ページをご覧ください。次に4目、教育センター費としまして5,844万6,000円を計上しております。主なものにつきましては、教育に関する調査・研究・開発事業として、印西市独自の漢字検定や暗算検定の実施、また、千葉県標準学力テストや全国学力・学習状況調査の調査報告書作成などの経費でございます。また、6ページ下から7ページに記載のある教育情報収集・活用事業につきましては、学校図書館司書の賃金、校務支援システム等の電算委託料などを計上しております。さらに、その下にあります教職員研修事業では、教職員の専門性と指導力の向上を目指す経費と考えております。次に、8ページをご覧ください。ここでは教育相談事業、適応指導教室事業としまして、不登校児童・生徒の改善と解消に努めるための経費を計上しております。

次に、2項2目、小学校費の教育振興費でございます。学習指導の充実事業としまして、研究授業の講師謝礼金や千葉県標準学力テストの印刷料、診断料、また、9ページになりますが、本埜第一小学校の民間プールの使用料とバス代等に、それぞれ記載の額を計上しております。

その下は同じく3項2目、中学校費の教育振興費でございます。小学校費と同様に研究授業の講師謝礼金や千葉県標準学力テストの用紙代、診断料、本埜中学校の民間プールの使用料とバス代、職場体験学習に係る費用に、それぞれ記載の額を計上しております。

次に、10ページをご覧ください。6項1目、保健体育総務費でございま



す。内訳は、学校保健事業としてこれは健康診断に係る報酬費や健康診断の委託事業費でございます。11ページをご覧ください。学校安全事業でございます。主なものは防犯ブザー、自転車用通学のヘルメット、防犯パンフレットや安全マップ作成に係る経費でございます。その下にあるのが日本スポーツ振興センター事業でございます。これは日本スポーツ振興センター負担金の市が負担する金額でございます。

次に、3目、学校給食費として総額14億4,172万2,000円でございます。センターごとの内訳につきましては12ページ以降に記載されております。高花給食センターは平成29年度内に閉鎖し、平成30年度の建物撤去及び撤去までの維持管理費用として、その下に記載のある牧の原給食センターでは賄材料費、業務委託費などとして、次のページ、13ページになります。印旛学校給食センターにおいても賄材料費、業務委託費などとして計上しております。14ページにある本埜学校給食センターにつきましては、建物撤去及び維持管理費用等を計上しております。その下から15ページにわたりましては、中央学校給食センターにおける賄材料費、業務委託料として、それぞれ記載の額を計上しております。

歳出につきましては総額16億6,527万1,000円を計上しております。

指導課からは以上でございます。よろしくお願いいたします。

生涯学習課長。

それでは、生涯学習課の平成30年度予算案を説明します。資料をご覧ください。

まず、歳入につきまして説明いたします。資料の1から4ページをご覧ください。初めに、13款1項の使用料は、公民館、中央駅前地域交流館及び文化ホールの施設及び備品の使用料など、983万6,000円を計上しております。

14款2項の国庫補助金は、国宝重要文化財等保存整備費に係る補助金として100万円を計上しております。

15款、県支出金は、1項、県負担金の埋蔵文化財届出事務等に係る交付金として4万円、2項、県補助金として180万2,000円を計上しております。県補助金の内訳は、青少年相談員活動補助金43万円、放課後子ども教室推進事業補助金112万2,000円、文化財保存事業補助金25万円でございます。

16款2項、財産売払収入は、市史刊行物売払収入として25万円を計上しております。

20款5項、雑入は、自動販売機設置納付金など110万4,000円を計上しております。

歳入の合計といたしまして1,403万2,000円を見込んでおります。

次に、歳出について説明いたします。資料は5ページからになります。5項、社会教育費、1目、社会教育総務費は、社会教育委員会や市民アカデミーなどに要する経費312万3,000円を計上しております。

職務代理者  
生涯学習課長

6ページ、2目、青少年対策費は、青少年相談員、青少年対策、家庭教育学級、成人式及び放課後子ども教室に要する経費、989万2,000円を計上しております。平成29年度と比較すると67万6,000円増額となっておりますが、これは放課後子ども教室が1事業増えたためでございます。

7から9ページの3目、文化振興費は、文化財の保護・活用及び芸術文化の振興に要する経費1,989万円を計上しております。1,287万7,000円減額をしておりますが、これは今年度、大森倉庫解体撤去が終了したためその工事を削除したことが、主な要因でございます。

続きまして、9から17ページの4目、公民館費は、公民館5館と中央駅前地域交流館に係る事業費及び施設管理に要する経費1億8,625万2,000円を計上しております。241万6,000円増額しておりますが、中央公民館の施設管理に係る委託料と、そうふけ公民館の施設管理に係る工事請負費が増額したことが、主な理由でございます。

17から18ページの5目、図書館費は、図書館の運営、施設管理及び図書館資料購入に要する経費7,900万2,000円を計上いたしました。541万8,000円の増額となっておりますが、利用者用複写機の購入と小倉台図書館のトイレ洋式化工事が、主な増額の理由でございます。

18から20ページの6目、文化ホール費は、文化ホールの運営及び施設管理に要する経費1億4,115万2,000円を計上いたしました。6,237万4,000円増額しておりますが、理由といたしまして、大規模改修工事設計業務に係る委託料を計上しているためでございます。

20から23ページの7目、資料館費は、印旛歴史民俗資料館、木下交流の杜歴史資料センター及び市史編さんに要する経費2,031万6,000円を計上いたしました。内訳は、印旛歴史民俗資料館の運営及び施設管理に要する経費が550万7,000円、木下交流の杜歴史資料センターの運営及び施設管理に要する経費が605万9,000円、市史編さんに要する経費が875万円でございます。70万2,000円の増額となっておりますが、これは30年度に「印西市史資料集 近現代2」の刊行を予定していることからでございます。

以上、社会教育費につきましては、今年度予算から5,838万9,000円の増額の4億5,962万7,000円を計上しております。

以上でございます。よろしく願いいたします。

スポーツ振興課長。

それでは、スポーツ振興課の予算案の説明をさせていただきます。資料の1ページをお願いいたします。

歳入の雑入でございますが、前年度比272万1,000円増額の476万8,000円を計上しております。増額の主な理由でございますが、日本スポーツ振興センターが行っておりますスポーツ振興くじ助成金を利用いたしまして、棒高跳び用のマットなどを購入するものでございます。

続きまして、2ページをお願いいたします。歳出でございますが、2

職務代理者  
スポーツ振興課長

目、体育振興費は、前年度比1,077万4,000円増額の9,321万8,000円を計上しております。

初めに、学校体育施設開放事業では、運営委員の報酬や社会体育備品の購入費として60万8,000円を計上しております。

次に、学校プール開放事業では、前年度比22万5,000円増額の1,134万2,000円を計上しております。増額の主な理由でございますが、委託業務の人件費や諸経費の増によるものでございます。

次に、2ページから3ページをお願いいたします。社会体育施設維持管理に要する経費では、松山下公園総合体育館や泉公園パークゴルフ場など、各スポーツ施設の運営及び維持管理のための経費といたしまして、前年度比978万6,000円増額の5,932万7,000円を計上しております。増額の主な理由でございますが、(仮称)スポーツ広場のナイター照明施設設計業務委託や、棒高跳び用の備品一式、(仮称)交流の杜多目的広場の備品購入費を計上したことによるものでございます。

次に、3ページから4ページをお願いいたします。スポーツ指導者育成に要する経費では、スポーツ推進委員活動及びスポーツ教室や大会等の開催などの経費といたしまして、前年度比56万5,000円増額の673万7,000円を計上しております。増額の主な理由でございますが、スポーツ推進委員改選によるユニホームの購入費及びスポーツ振興基金助成金を活用しスポーツ備品を計上したことによるものでございます。

次に、印旛郡市民体育大会に要する経費では、前年度比78万1,000円減額の212万9,000円を計上しております。減額の主な理由といたしましては、印旛郡市民体育大会へ出場する選手への記念品をフェイスタオルにしたことによる減でございます。

次に、4ページから5ページをお願いいたします。各種スポーツ・レクリエーション大会に要する経費では、各種スポーツ大会やイベント開催、スポーツ団体補助金などの経費といたしまして、前年度比98万2,000円増額の1,307万5,000円を計上しております。増額の主な理由でございますが、関東大学女子駅伝対校選手権大会警備業務委託の増によるものでございます。

説明は以上でございます。よろしくをお願いいたします。

職務代理者

ありがとうございました。

それでは、資料も膨大ですので、議案第2号につきましてはそれぞれの課ごとに質疑を行いたいと思います。初めに、部長よりご説明いただきました概要につきまして質疑はありませんか。

各委員

なし

職務代理者

それでは、教育総務課長からご説明いただきました予算説明資料につきまして、質疑はありませんか。

大野委員。

大野委員

8ページの中学校施設整備改修事業ということであるんですが、小学

校も考え方は一緒です。先ほどの29年度の補正予算案と類するものなんですけれども、木質化のお話をちょっとさせていただきました。なぜ木質化が必要なのかということについて、非常に今、化学建材にまみれており、アレルギーの子供であったり、高血圧もしくは糖尿というようなことが低年齢化されておまして、そんなのも改善できると私は考えております。やはり木の持つ精油成分というのは、非常に神経のバランスを整えたり血流をよくしたりということが挙げられておりますので、多少なりともその役に立つ部分があるかと思えます。ましてや化学物質の分解にも携わるようになっておりますので、そこも考慮した上での要望ということで考えておりますので、できましたらそういう方向性を持って設計段階から事業費を繰り入れていただいて、改修工事等々を進めていただけるとありがたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

このことについて、いかがお考えか。

職務代理者  
教育総務課長

教育総務課長。

こちらの増築工事のほうなんですけれども、こちらが今、大規模化に伴いまして必要となる校舎の増築ということで、基本的な構造体としてはプレハブ構造を主として用いておりますので、その中で木質化の部分が取り入れられるかどうかというのは、今すぐに回答は難しいので、ご要望という点では伺っておきたいと思えます。すみません。

職務代理者

ほかに教育総務課の説明につきまして質疑はありませんか。よろしいですか。

各 委 員

なし

職務代理者

続きまして、学務課長からご説明いただきました説明資料につきまして質疑はありませんか。

大野委員。

大 野 委 員

9ページの施設設備立替償還金ということで、瀬戸幼稚園の増築施設取得費償還に要する経費ということで90万円ほど上げられておりますけれども、この内容はどういうものか、どの程度決定されているのか、結構施設が傷んでいるというようなお話も聞いておりますので、そこら辺の内容を今わかり次第で結構ですので、教えていただきたいと思います。

職務代理者

学務課長。

学 務 課 長

ここの予算として持っているのは、増築した部分の経費の分の返還を予算化しているという状態でございます。

職務代理者

大野委員。

大 野 委 員

今までの分ということですね。

職務代理者

学務課長。

学 務 課 長

これから先の校舎は確かに老朽化しているんですが、設計も含めて今後の検討ということでございます。

職務代理者 各委員 職務代理者	ほかに質疑はありませんか。 なし 続きまして、指導課長からご説明いただきました予算説明につきまして質疑はございませんか。
鈴木委員	鈴木委員。 4ページ目から5ページ目にかけてなんですが、教育研究指導費というところで、一番下の国際理解教育推進事業のところが増額になっているということで、これは大変喜ばしいことかなと思います。やはり国際化、グローバル化ということが叫ばれている昨今におきまして、当市でもこういうところに予算をつけてくださるというのは大変喜ばしいことだと思うんですが、先ほどご説明いただきましたように、ALTとは別に英語のほうの5名のコーディネーターを採用するというので、人件費に伴っての増額ということを伺いましたが、こちらの5名はどちらの学校のほうに配属になっていくのか、今の段階で決まっていますでしょうか。
職務代理者 指導課長	指導課長。 英語教育コーディネーターにつきましては、今年度、研究指定校を中心に3名配置しておりますが、次年度は2名増員いたしまして5名配置する予定でございます。現在配置している学校につきましては、原山小学校、牧の原小学校、小倉台小学校、滝野小学校でございます。その4校に配置しております。次年度の2名増員に関しましては、これから研究推進校を中心に、可能な限り複数年度かけまして各学校に配置できるように、計画を立てて配置していくことを考えております。
職務代理者 鈴木委員	鈴木委員。 今挙げられました4校というのは、研究推進校ということでよろしいでしょうか。
職務代理者 指導課長	指導課長。 はい、そうでございます。
職務代理者 鈴木委員	鈴木委員。 こちらの抽出というのは、これはどういった形で決められたのでしょうか。
職務代理者 指導課長	指導課長。 この4校につきましては、校長会で研究推進校の希望を募りまして、そこで推進校をしたいという学校を優先して配置しました。
職務代理者 鈴木委員	鈴木委員。 校長先生のほうの希望を中心に優先をとということですね。 わかりました。県のほうの研修等に行き、成田市などの英語の取り組み方に比べますと当市のほうは、まだまだかなというところがあります。ぜひともこういう積極的な校長先生のいらっしゃるところを中心に、印西市においても英語教育のほうを、小学校の段階からぜひ取り組

指導課長  
職務代理者  
各委員  
職務代理者

大野委員

職務代理者  
生涯学習課長

職務代理者  
大野委員  
職務代理者  
生涯学習課長

職務代理者

各委員  
職務代理者

各委員  
職務代理者

(議案第3号)  
職務代理者

んでいただきたいなと思います。よろしく願いいたします。

はい、ありがとうございます。

ほかに質疑はございませんか。よろしいですか。

なし

それでは、続きまして、生涯学習課長からご説明いただきました予算説明資料につきまして、質疑はありませんか。

大野委員。

6ページの青少年対策費の青少年対策事業活動費、こちらは前年度と比べると3割ぐらい低減されている。やはり民間との、こういう団体との連携も非常に大切な部分があって、事業費の減額というのは運営において大変支障を来すような部分もあろうかと思えますけれども、33万1,000円減額になっている理由を教えてくださいなと思います。6ページの下から2番目ですね。

生涯学習課長。

青少年対策事業活動費の減額につきましては、各補助金が減額されました。

大野委員。

今までおいていた補助金がなくなったという形ですか。

生涯学習課長。

なくなったというわけではなくて、額が少なくなったということです。

この件につきましては、また何か新しい情報がありましたら後ほど教えていただければと思います。

ほかに質疑はございませんか。

なし

それでは、最後にスポーツ振興課長から予算説明いただきました資料につきまして、質疑はございませんか。よろしいですか。

なし

これで質疑を終わります。

議案第2号 平成30年度教育費当初予算(案)についてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第2号 平成30年度教育費当初予算(案)については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

異議なし

異議なしと認めます。

したがって、日程第6 議案第2号 平成30年度教育費当初予算(案)については、原案のとおり可決されました。

続きまして、日程第7 議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通

学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学務課長。

学 務 課 長

議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について。

印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則を次のように制定する。

平成30年2月6日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、ご説明いたします。審議資料とあわせてご覧ください。先ほどありました通学区域審議会の諮問結果を受けまして、答申を受けまして、規則を改正するものでございます。

改正の要旨です。印西市立小倉台小学校の通学区域の一部を印西市立内野小学校の通学区域に改めるものでございます。

理由につきましては、小倉台小学校の大規模化に伴い、現在の通学区域にある中央南二丁目2番地について、印西市立内野小学校の通学区域に変更するものでございます。

施行期日ですが、平成30年4月1日からということでございます。

以上、よろしく願いいたします。

職 務 代 理 者  
各 委 員  
職 務 代 理 者

これから質疑を行います。質疑はありますか。

なし

質疑なしと認めます。

議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを採決いたします。

お諮りいたします。

議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員  
職 務 代 理 者

異議なし

異議なしと認めます。

したがって、日程第7 議案第3号 印西市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定については、原案のとおり可決されました。

( そ の 他 )  
職 務 代 理 者

日程第8 その他について、何かございますでしょうか。

学務課長。

学 務 課 長

それでは、学務課から2点お願いをいたします。

初めに、卒業式及び入学式の日程について、ご連絡をさせていただきます。

初めに卒業式でございますが、1枚資料をお配りしておりますので、ご覧ください。委員の皆様には出席する学校をご確認いただきたいと思います。また、当日、教育委員会の告辞をお読みいただければと思います。告辞につきましては後日お送りいたします。出席予定の学校について何か不都合な点等ありましたら、学務課のほうまでご連絡をいただきたいと思います。なお、市長につきましては、高花小学校、それから印西中学校へ出席する予定でございます。

入学式でございますが、本日は日程のみの連絡で、詳しい案内につきましては3月の定例教でお伝えさせていただきます。入学式、小学校でございますが、4月9日月曜日、中学校につきましては4月6日金曜日、幼稚園につきましては4月10日火曜日でございます。

以上でございます。よろしく申し上げます。

続いて2点目ですが、もう一枚別添の資料をおつけしてございます。本埜地区の学校を考える会から要望書をいただきました。1月25日にこちらに代表の方がいらっしゃいまして、この写しのような要望書と署名をいただきました。ご覧いただきたいと思います。

要望書の大きな内容といたしましては、本埜第一小学校と本埜第二小学校を早期に統合し、本埜小学校として現の本埜中学校で開校してほしいという内容でございます。裏面にはそれに伴う関連事項として要望事項が多数挙げられております。

これをご覧いただきましてもしご意見等、ご感想等あれば、お聞きしたいと思います。なお、これにつきましては、まずは事務局で検討いたしまして、次回3月の定例会のときに回答案というような形でお示しをさせていただいて、委員の皆様からご意見を頂戴したいと思っております。

以上、よろしくお願いいたします。

ただいまの件につきまして質疑はありませんか。

鈴木委員。

要望書のほうを読ませていただきました。この問題、大変私は、この地区の人間という私情部分も持ち合わせておりますので大変答えにくいといえますか、この問題を考える上で、私も私見と、そして教育委員という立場の公的な意見と、それが切っても切り離せない絡み合った状態にあります。

大変苦しいので、ここでは公の場でございますので私の私見はなるべく控えさせていただこうと思いますが、ただ、その私見を抑えるというか、公の意見を言わせていただく上に多少触れさせていただきたいと思えますけれども、この問題は本当に以前から持ち上がっていたかと思えます。この地区で育ち、この地区の学校で、そして自分の子供も卒業させた立場の人間から申し上げますと、やはりこの要望書の内容ですら納得のいくものではございません。ただ、簡単に言いますと全て残したい

職務代理者

鈴木委員



というのが心情といったところです。

ただ、深く言いますと1時間でも2時間でもお話が長くなってしまいますので、そこは抑えるといったしまして、この要望書はこういう地域住民の考えを統合したといえますか、こういう形で、全てを残せというのではなく第一小と第二小学校を統合し本埜中学校に関しては解体というか、仕方がない、そういう今までの流れからすると折衷案と、そういう意見かなと思って聞かせていただきました。

ただ、ここで議論することではなく、私がこれがいいとか悪いとかそういうことではなく、ただ、これは全く要望書という形でこうしたきちんとした文書で上がってきているものを、机上での会議でいいとか悪いとか判断すべきではないのではないのか、これは地域住民の声がこういうふうな形で出てきている以上は、全く無視することはできないのではないのか、そして行政のほうとこちらの地域住民の方々がきちんと話し合いの場を設けて、ここからがまずスタートなのかなという感想を持ちました。

加えて言わせていただきますが、私はこの地域住民の会合というのに一回も出たことはありません。教育委員としての立場を貫く上で私情に引きずられるのは嫌ですので、その会議には出ておりません。なるべく公平な目で物事を判断したいという思いから出ていないんですが、結果として今回、この資料をいただいて、初めてこの要望書を見せていただきました。内容を初めて知りました。ここまでこういう形で上がってきている以上は、きちんとその席に着いてこちらの代表の方々と話し合いを設け、ここからがスタートなのかなという感想を持ちました。あくまでもここで述べるのは私の感想でしかございません。

以上です。

職務代理者

ほかに。

大野委員

大野委員。

鈴木委員の話も含めて、私もこの要望書を拝見いたしまして、地域のPTAの方々、住民の方々の意向を察するところがございます。やはり地元にある学校が閉校ということは非常に苦しい気分があるかと、それから、今までの伝統であったりとかそういうものも傷つくようなことを考えているように感じております。確かに残したいという方向性でいろいろこの学校を考える会の方々が幾つかの案を出して、協議していただきたいということで来られているんだなというふうに感じましたので、こちらの委員会のほうもいろいろ検討いただいて、こうしたらまたいろいろ大変かと思えますけれども、よい方向に持っていただければと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

職務代理者  
各委員

ほかに質疑はありませんか。

なし

職務代理者

司会のほうからですが、統合に伴う思いは永治小学校の件、宗像小学校の件、それぞれの地域性であり、それぞれの住民の思いやそれぞれの歴史があり、大変扱いにはデリケートな部分もあり、委員会の方のご苦労もそれから地域の方々の思いも、同じ方向を向くのはなかなか難しいものであるのかなという気持ちはすごく思います。

当初、第一小と第二小の確執であるようなものをお伺いしたときもあったので、そのときはそれぞれがそれぞれの、一小、二小がそれぞれの小学校に統合されていくという、そういう形でしかないのかなという感想を個人では持ちましたけれども、一小と二小が統合できるのであれば、こういう形はすごく、もしかしたら将来的にはまた考えなければいけない時期が来るかもしれないけれども、それまでの第1ステップとして、できるだけ近くの学校に子供たちを通わせたいという保護者の気持ちを考えたときに、申しわけありませんが、多少過疎化が進んでいる地域なので、今例えば出ている子たちが帰ってきて子育てをしようとしたとき、もしくは新しい住民が入ってこようとしたときに、やはり学校がないということ、小学校がないということになると、若い親たちは敬遠してしまいがちな。とすると、過疎化を何か教育委員会が助長しているようなことを言う方も出てくるのかなということも危惧いたします。

また、まだ本塾に関してはこれからいろいろ審議されていくであろうところとは思いますが、住民の方も意見を、やはりどの統合についてもそうなんですけれども、引き出してお伺いしていくことがとても重要なんだなと感想を持ちました。

ほかに質疑はありませんか。よろしいですか。

各 委 員  
職務代理者  
指 導 課 長

なし

続きまして、その他の件につきまして、指導課長。

平成29年度印西市中学生海外派遣研修の進捗状況と、今後の予定についてお伝えいたします。当該事業には、20名募集のところ35名の応募があり、12月10日に作文及び面接にて派遣生徒20名を選考し、その後、先月20日に第1回の事前説明会を実施いたしました。今後は第2回事前説明会、出発式を実施し、3月23日から29日までに実施される当該事業が安全で充実した研修となるよう準備を進めてまいろうと考えております。よろしく申し上げます。

職務代理者  
各 委 員  
職務代理者

ただいまの件につきまして質疑はありませんか。

なし

司会からたびたび申しわけございません。私は、この件につきましてはずっと私の思いを申し上げてきたところがありますが、やはり先ほど鈴木委員からもありましたけれども、英語教育に市が力を注いでいるということは、この時代の流れとしてとてもありがたいことで、とても大切なことであると思いますが、高額な予算をとって一部の子たちの英語教育の向上であり、一部の子たちの予算をとることが広い意味での国際

理解になるとは私は思えないです。

ですので、今年度のことについてはもちろんこれで動き出してしまっているんですが、今度の派遣行事があることにつきまして、委員会としましてくれぐれも来年度はとか、これを来年度につなげたいというようなご発言がなければいいなど。それはそれで決まった時点ではしようがないのですが、これを派遣の研修の壮行会とかがあるその上で、また取りまとめをする上で、そういうようなご発言をいただかないほうがいいなど個人的に思いました。

以上であります。

生涯学習課長。

生涯学習課長

先ほど議案第2号で、大野委員から質問のあった件ですが、子ども会育成会連絡協議会運営補助金を減額することになっております。この理由につきましては、連絡協議会に加盟する子ども会、単位子ども会がつかれなくなっていることと、その構成する子供の減少に伴いまして、実情に合わせまして減額をさせていただきました。

以上でございます。

大野委員  
職務代理者

わかりました。

これで、日程第8 その他を終わります。

それでは、私の議事進行役はこれで終了し、進行を教育長にお戻しいたします。

教 育 長

ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の教育委員会議の開催日等について連絡がございますので、お願いします。

教育総務課長。

教育総務課長

次回の第3回教育委員会定例会は、3月22日の木曜日14時30分からになります。また近くなりましたらご通知させていただきますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

教 育 長  
(閉議の宣告)

ありがとうございました。

教 育 長

それでは、以上で本日の日程は全て終了いたしました。会議を閉じます。

(閉会の宣告)

教 育 長

以上をもちまして、平成30年第2回印西市教育委員会定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

(15時40分)

印西市教育委員会会議規則第31条の規定により、上記会議の顛末を録し相違ないことを証するためここに署名する。

平成30年2月6日

教 育 長 大 木 弘

署 名 委 員 大 野 忠 寄